

議案第 22 号

平成 18 年度倉吉市上井羽合線沿道土地区画整理事業特別会計予算

平成 18 年度倉吉市の上井羽合線沿道土地区画整理事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 622,244 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(地方債)

第 2 条 地方自治法第 230 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第 2 表地方債」による。

(一時借入金)

第 3 条 地方自治法第 235 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、620,000 千円と定める。

平成 18 年 3 月 3 日 提出

倉 吉 市 長 長 谷 川 稔

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 分担金及び負担金		千円 7,300
	1 負担金	7,300
2 繰入金		51,644
	1 他会計繰入金	51,644
3 市債		563,300
	1 市債	563,300
歳入合計		622,244

歳出

款	項	金額
1 事業費		千円 600,687
	1 事業費	600,687
2 公債費		21,557
	1 公債費	21,557
歳出合計		622,244

第2表 地 方 債

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
合 併 特 例 事 業 費	千円 563,300	証書借入又は 証券発行	年10.0%以内（ただし、利率見直し 方式で借り入れる資金について、利 率の見直しを行った後においては、 当該見直し後の利率）	20年以内（内据置3年以内） その他は、借入先 の融資条件による。ただし、市財政の都合により据 置期間及び償還期限を短縮し、もしくは、繰上償還 又は、低利に借換えることができる。

上井羽合線沿道土地区画整理事業特別会計
歳入歳出予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

(千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 分担金及び負担金	7,300	85,000	-77,700
2 繰入金	51,644	84,221	-32,577
3 市債	563,300	479,600	83,700
歳入合計	622,244	648,821	-26,577

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	
1 事 業 費	600,687	637,484	-36,797		563,300	37,387	
2 公 債 費	21,557	11,337	10,220			21,557	
歳 出 合 計	622,244	648,821	-26,577		563,300	58,944	

2 歳入
 (1) 分担金及び負担金

1 負担金

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1 公共施設管理者負担金	7,300	85,000	-77,700	1 公共施設管理者負担金	7,300	道路管理者負担金 7,300
計	7,300	85,000	-77,700			

(2) 繰入金

1 他会計繰入金

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1 一般会計繰入金	51,644	84,221	-32,577	1 一般会計繰入金	51,644	
計	51,644	84,221	-32,577			

(3) 市債

1 市債

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1 事業債	563,300 ^{千円}	479,600 ^{千円}	83,700 ^{千円}	1 事業債	563,300 ^{千円}	合併特例事業債 563,300
計	563,300	479,600	83,700			

3 歳出
(1) 事業費

1 事業費

目	本年度 千円	前年度 千円	比較 千円	本年度の財源内訳			一般財源 千円	節		説明
				特定財源				区分	金額 千円	
				国・県支出金 千円	地方債 千円	その他 千円				
1 事業費	600,687	637,484	-36,797		563,300	37,387		1 報酬	87	委員報酬 土地区画整理審議会委員 評価員 81 6
								11 需用費	2,191	消耗品費 1,207 燃料費 394 印刷製本費 300 修繕料 290
								12 役務費	300	通信運搬費 300
								13 委託料	7,049	測量業務委託料 3,500 保有地維持管理業務委託料 300 移転補償積算業務委託料 3,249
								14 使用料及び賃借料	2,676	機械借上料 2,235 建物借上料 441
								15 工事請負費	212,945	造成工事 59,900 雨水幹線付替工事 116,000 道路築造工事 7,045 道路舗装工事 30,000
								22 補償補填及び賠償金	375,439	補償金 375,439
計	600,687	637,484	-36,797		563,300	37,387				

(2) 公債費

1 公債費

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳				節		説 明	
				特 定 財 源			一 般 財 源	区 分	金 額		
				国・県支出金	地 方 債	そ の 他					
1 利子	21,557	11,337	10,220			21,557		23 償還金利子 及び割引料	21,557	長期債利子 一時借入金利子	16,924 4,633
計	21,557	11,337	10,220			21,557					

給 与 費 明 細 書

1 特 別 職

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費							共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	期 末 手 当 年 間 支 給 率 (月 分) (千円)	地 域 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	そ の 他 の 手 当 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	長 等										
	議 員										
	そ の 他 の 特 別 職	11	87					87		87	
	計	11	87					87		87	
前 年 度	長 等										
	議 員										
	そ の 他 の 特 別 職	11	63					63		63	
	計	11	63					63		63	
比 較	長 等										
	議 員										
	そ の 他 の 特 別 職		24					24		24	
	計		24					24		24	

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額または支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支出（見込）額		当該年度以降 の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源	
						千円	千円	千円		千円
平成18年度当初から発生する恒常的な物件の借入れ及び業務の委託に要する経費であって平成17年度中に契約を締結する必要の生じるものについての支出負担行為	当該事項ごとに平成18年度の当初予算額として議決を得た額に契約年数を乗じた額	17年度	千円	18～契約が満了する日の属する年度	千円 限度額から前年度末までの支出額を控除した額	千円	千円	千円	千円	千円

地方債の前前年度末における現在高ならびに前年度末
及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

区 分	前前年度末 現 在 高	前年度末 現 在 高	当該年度中増減見込み		当 該 年 度 末 現 在 高 見 込 額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中元金 償 還 見 込 額	
1 普 通 債	千円 435,400	千円 471,500	千円	千円	千円 471,500
(1) 土 木	435,400	471,500			471,500
2 合 併 特 例 債		551,000	563,300		1,114,300
(1) 土 木		551,000	563,300		1,114,300
合 計	435,400	1,022,500	563,300		1,585,800